

緩和ケアに関する社会資源調査票(病院)

調査票Excelファイル <https://www.pref.chiba.lg.jp/kenzu/gan/gankanwa/kanwakcenter.html>

回答方法 1 「ちば電子申請サービス」によるインターネット回答

2 メール回答(Excelファイルを cantaisaku2@mz.pref.chiba.lg.jp に送付)

3 FAX回答(043-225-0322) 送付票不要



本調査は平成21年度から毎年実施し、県内の緩和ケアに関する施策の検討・評価をするために重要な指標としております。

対象施設は、(1)がん対応病院、(2)在宅療養支援病院、(3)在宅療養支援診療所、(4)往診24時間対応診療所、(5)在宅ターミナルケア対応診療所です。

医療機関名				
回答者部署		回答者名		回答者連絡先

がん患者の緩和ケアに関する対応	☐ 対応可能	☐ 場合によって対応可能	☐ 対応できない (→4へお進みください)
-----------------	-------------------------------	-------------------------------------	--

施設基本情報

郵便番号		住所		
電話番号			FAX	
ホームページ				

1 がん患者の緩和ケア提供体制

(1) 緩和ケア患者の入院	☐ 受け入れている ☐ 受け入っていない
(2) 緩和ケア病棟	☐ 設置している () 床 ☐ 設置していない
(3) 緩和ケア外来	☐ あり ☐ なし
(4) 緩和ケアチーム	緩和ケアチームの定義は特にありません。 ☐ あり ☐ なし
(5) がん患者の訪問診療及び往診	☐ 実施実績あり ☐ 要望に応じて実施可 ☐ 困難
(6) 院外の患者の緩和ケア外来の受入れ(緩和ケア外来を有している場合)	☐ 院外の患者も受け入れている ☐ 院内の患者のみ
(7) 拠点病院等との連携	疼痛緩和に関して拠点病院等(※)との連携がありますか。 例: 緩和ケアチームの交流、緩和的放射線治療の依頼、神経ブロックの依頼 ☐ あり ☐ なし ☐ わからない

※拠点病院等とは、がん診療連携拠点病院等と千葉県がん診療連携協力病院のことです。

2 患者数・診療件数の状況

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenzu/gan/kyotenbyouin.html>

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenzu/gan/kyouryokubyouin.html>

(1) 年間外来がん患者延べ数 (令和6年1月1日～令和6年12月31日)	人
(2) 年間院内死亡がん患者数 (令和6年1月1日～令和6年12月31日)	人
(3) 年間緩和ケア外来患者延べ数 (令和6年1月1日～令和6年12月31日)	人
(4) 緩和ケアチーム年間依頼件数 (令和6年1月1日～令和6年12月31日)	件
(5) 医療用麻薬処方人数(がん性疼痛) (令和6年1月1日～令和6年12月31日)	人

※がん患者数は、がんを主たる病名に確定診断されたものについて計上してください。

3 緩和ケアにおける医療行為の対応状況

(1) 麻薬を用いた疼痛管理	☐ 実施実績あり ☐ 要望に応じて実施可 ☐ 困難
(2) モルヒネ持続皮下注射	☐ 実施実績あり ☐ 要望に応じて実施可 ☐ 困難
(3) 腹水排液	☐ 実施実績あり ☐ 要望に応じて実施可 ☐ 困難
(4) 在宅医療との連携	☐ 実施実績あり ☐ 要望に応じて実施可 ☐ 困難
(5) 難治性疼痛に対する神経ブロック	☐ 実施実績あり ☐ 要望に応じて実施可 ☐ 困難
(6) 緩和的放射線治療	☐ 実施実績あり ☐ 要望に応じて実施可 ☐ 困難

4 貴施設におけるがん等の診療に携わる医療従事者数

(1) 医師	人	(2) 歯科医師	人
(3) 看護師 (准看護師を含む)	人	(4) 薬剤師	人

5 貴施設における緩和ケア研修会及び専門・認定看護師について

(1) 「医師・歯科医師」の緩和ケア研修会受講の有無(R7.4.1現在)	緩和ケア研修会とは、厚生労働省の開催指針に準拠した研修会を指します。 ☐ 受講あり ☐ 受講なし→5(4)へ ☐ わからない→5(4)へ
(2) 「医師」の緩和ケア研修会受講修了者数	人
(3) 「歯科医師」の緩和ケア研修会受講修了者数	人
(4) 「医師・歯科医師」以外の緩和ケア研修会受講の有無(R7.4.1現在)	緩和ケア研修会とは、厚生労働省の開催指針に準拠した研修会を指します。 ☐ 受講あり ☐ 受講なし→5(8)へ ☐ わからない→5(8)へ
(5) 「看護師」の緩和ケア研修会受講修了者数 ※准看護師を含む	人
(6) 「薬剤師」の緩和ケア研修会受講修了者数	人
(7) その他の「医療従事者」の緩和ケア研修会受講修了者数	【例】受講あり(社会福祉士2人、臨床心理士1人) ☐ 受講あり () ☐ 受講なし
(8) 専門・認定看護師の所属の有無	☐ がん看護専門看護師 ☐ 緩和ケア認定看護師 ☐ がん性疼痛看護認定看護師 ☐ 所属していない

6 情報の公開・情報提供について

ちばがんナビの公表 (1) ※「がん患者の緩和ケアに関する対応」が「対応可能」又は「場合によって対応可能」と回答した場合、ご回答ください。	「がん患者の緩和ケアに関する対応」が「対応可能」又は「場合によって対応可能」と回答した事業所は、対応ができる事業所として千葉県がん情報「ちばがんナビ」に公表しますが、公表に承諾いただけますか。 公表する項目は、本調査票の太枠の項目(医療機関名、がん患者の緩和ケアに関する対応、施設基本情報、1 がん患者の緩和ケア提供体制(1)～(5)、3 緩和ケアにおける医療行為の対応状況)です。 「部分公表可」と回答した場合は、公表できない項目を下の()に記載してください。 【例】3(5)～(6) ☐ 可 ☐ 部分公表可 () ☐ 不可
千葉県がん診療連携協議会緩和医療専門部会への情報提供 (2)	千葉県がん診療連携協議会緩和医療専門部会は、緩和ケアに関する研修会の調整や、地域緩和ケアについての情報交換を行う場です。 がん診療連携拠点病院等が医療圏毎の緩和ケアを推進するため、本調査のデータを提供することをご承いただけますようお願い申し上げます。
通信欄 (自由記載)	

■千葉県がん情報「ちばがんナビ」

- ・「ちばがんナビ」では、がん患者と家族向け、一般の方向け、医療従事者向けに、がんに関する知識や、県内の医療機関情報、研修などを紹介しています。
 - ・社会資源調査結果は「ちばがんナビ」に掲載しています。
- <https://www.pref.chiba.lg.jp/pbgmv/treatment/treatment03/map/index.html>
(ちばがんナビ>がん患者の方とご家族へ>がんを治療する>医療機関を探す>がん緩和ケア提供施設)



■「がんの緩和ケアに関する資料」

- ・緩和ケアに関するリーフレットや患者説明書が作成されました。
 - ・厚生労働省のホームページからダウンロードしてご活用ください。
- 「診断時の緩和ケア」、「痛みの対応について」、
「症状、治療方針とあわせて、医療チームからお伝えしたいこと」
- https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/gan/gan_kanwa.html

